

令和5年千代田区議会第1回定例会議事速記録（第1497号）《未定稿》

◎日 時 令和5年2月21日（火）午後1時

◎場 所 千代田区議会議事堂

◎出席議員（23人）

1番	小野	なりこ	議員
2番	岩佐	りょう子	議員
3番	長谷川	みえこ	議員
4番	小枝	すみ子	議員
5番	秋谷	こうき	議員
6番	岩田	かずひと	議員
7番	桜井	ただし	議員
9番	西岡	めぐみ	議員
10番	飯島	和子	議員
11番	牛尾	こうじろう	議員
12番	木村	正明	議員
13番	大坂	隆洋	議員
14番	池田	ともり	議員
15番	山田	丈夫	議員
17番	永田	壮一	議員
18番	たかざわ	秀行	議員
19番	米田	かずや	議員
20番	大串	ひろやす	議員
21番	林	則行	議員
22番	嶋崎	秀彦	議員
23番	河合	良郎	議員
24番	小林	やすお	議員
25番	小林	たかや	議員

◎欠席議員

なし

◎出席説明員

区 長	樋口高頭君
副 区 長	坂田融朗君
保健福祉部長	細越正明君
地域保健担当部長 千代田保健所長	原田美江子君

地域振興部長	清水章君
文化スポーツ担当部長	恩田浩行君
環境まちづくり部長	印出井一美君
まちづくり担当部長	加島津世志君
政策経営部長	古田毅君
デジタル戦略担当部長	村木久人君
財産管理担当部長	大森幹夫君
行政管理担当部長	中田治子君
会計管理者	大矢栄一君
総務課長	石綿賢一郎君
企画課長	夏目久義君
財政課長	中根昌宏君

(教育委員会)

教育長	堀米孝尚君
子ども部長	亀割岳彦君
教育担当部長	佐藤尚久君

(選挙管理委員会事務局)

選挙管理委員会事務局長	河合芳則君
-------------	-------

(監査委員事務局)

監査委員事務局長	門口昌史君
----------	-------

◎区議会事務局職員

事務局長	小川賢太郎君
事務局次長	安田昌一君
議事担当係長	吉田匡令君
議事担当係長	石井妙子君
議事担当係長	河原田元江君
議事担当係長	彦坂悠介君

午後2時00分 開議

○議長（桜井ただし議員） ただいまから令和5年第1回千代田区議会定例会継続会を開会します。

日程第1を議題にします。

---

議案第7号 千代田区副区長定数条例の一部を改正する条例

（企画総務委員会審査報告）

○議長（桜井ただし議員） 嶋崎秀彦企画総務委員長より、同委員会の審査経過及び結果について、報告をお願いします。

〔嶋崎秀彦議員登壇〕

○22番（嶋崎秀彦議員） 企画総務委員会に審査を付託されました議案のうち、議案第7号「千代田区副区長定数条例の一部を改正する条例」の審査経過及び結果を報告いたします。

主な改正内容は、行政運営のデジタル化を一層推進するために高度な政策判断や組織横断的な調整を迅速かつ円滑に行う必要があるため、事務の総指揮を執る副区長をこれまでの1名体制から2名体制にするものです。本年4月1日から施行します。

質疑の中で、誰一人取り残さず、全ての区民に対しデジタル化の恩恵を受けた質の高いサービスを提供するためには、積極的な業務の改善に加え、デジタル化を推進し、業務の効率化を図らなければならないため、副区長を2名体制にするものであること。DX化を推進するために副区長を増員することは、単に業務をシステム化するだけではなく、組織横断的にデジタル化への取組を加速させ、かつ、速やかに対応できるように強化するためであること。DXの推進は、地域のスマート化など、庁内にとどまらずに今後も取組を継続し、ウェルビーイングを目指すために必要不可欠であること。新たな副区長を迎えるに当たっては、副区長の力量が存分に発揮されるよう、組織体制や機能を強化していくこと。DXによる業務の効率化とともに、これまでと同様、窓口や紙による手続などの、「ぬくもりのあるサービス」にも、これまで以上に丁寧に取り組んでいくこと。「守りのDX」として、個人情報保護や情報セキュリティもさらに強化していくこと。「区民福祉の向上に寄与させていく」という強い思いを持って、誰一人取り残さないデジタル化の推進、人間中心のDXに取り組むこと、などが明らかになりました。

質疑を終了し、討論に入り、反対の立場から、デジタル化そのものを否定するものではないが、個人情報の利活用が国の戦略として位置づけられた中で、副区長を増員してデジタル化を推進することに対して、個人情報保護の観点から不安が残る。また、民間企業からの登用も選択肢としてあり得るとすれば、利益相反になり得る懸念も拭えないため、本議案に反対する。

次の意見として、民間の知恵を活用し、行政のDX化を進めることは基本的に賛成であるが、千代田区には極めて喫緊の課題が多くある。この課題解決のための手段の1つとして副区長を増員することが必要だという積み上げが弱い。ただウェルビーイングのためと言われても、具体的な施策が見えてこないため、本議案に反対する、との意見がありました。

一方、賛成の立場から、社会全体の変化のスピードが以前にも増している現状を考えれば、区としてもより一層の体制を強化していく必要があると考える。副区長を1名増員することによって、区民にとってDXによる利便性を実感できる日が一日でも早く訪れることにつながることを切に願い、本議案に賛成する。

質疑を通して、副区長を1名増員することの目的が、人間中心のDX化、地域のスマート化であり、このDX推進は地域住民のウェルビーイングの向上のためであるということが理解できた。ぜひ、その目的に沿ってしっかりやっていただくことをお願いし、本議案に賛成する、との意見がありました。

討論を終了し、採決を行った結果、議案第7号は、賛成多数により可決すべきものと決定いたしました。

以上、当委員会に審査を付託されました議案のうち、議案第7号「千代田区副区長定数条例の一部を改正する条例」の審査経過及び結果の報告を終わります。ありがとうございました。

○議長（桜井ただし議員） お諮りします。

ただいま報告のありました議案第7号、千代田区副区長定数条例の一部を改正する条例は、投票システムにより採決したいと思いますが、異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（桜井ただし議員） 異議なしと認め、決定します。

議案第7号に賛成の議員は白のボタンを、反対の議員は青のボタンを押してください。

〔賛成・反対者ボタンにより投票〕

○議長（桜井ただし議員） 押し忘れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（桜井ただし議員） なしと認め、確定します。

議案第7号は、賛成多数により可決されました。

日程第2を議題にします。

---

議案第1号 令和4年度千代田区一般会計補正予算第4号

（予算特別委員会審査報告）

○議長（桜井ただし議員） 永田壮一予算特別委員長より、同委員会の審査経過及び結果について報告をお願いします。

〔永田壮一議員登壇〕

○17番（永田壮一議員） 全議員で構成する当予算特別委員会に審査を付託された議案のうち、補正予算議案の審査経過及び結果について報告いたします。

議案第1号、令和4年度千代田区一般会計補正予算第4号は、「国・都補助金等過年度分精算金」、「障害福祉サービス」、「障害者の移動支援」及び「基金積立金」の追加として、57億2,394万3,000円を計上するものです。また、「私立保育所等整備補助」、「いきいきプ

ラザ一番町管理運営」、「バリアフリー歩行空間の整備」、「自転車通行環境整備」、「公園・児童遊園の整備」等について繰越明許費を定めるものです。

質疑を終了し、討論の省略を諮り、採決を行った結果、議案第1号、令和4年度千代田区一般会計補正予算第4号は、賛成全員により可決すべきものと決定いたしました。

以上で、当予算特別委員会に審査を付託された補正予算議案の審査経過及び結果の報告を終わります。

○議長（桜井ただし議員） お諮りします。

ただいま報告のありました議案第1号、令和4年度千代田区一般会計補正予算第4号は、永田壮一予算特別委員長の審査報告どおり決定したいと思いますが、異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（桜井ただし議員） 異議なしと認め、決定します。

日程第3を議題にします。



議員提出議案第2号 北朝鮮による弾道ミサイルの発射に対して抗議する決議

○議長（桜井ただし議員） 提出者を代表して、たかざわ秀行議員より、提案理由の説明をお願いします。

〔たかざわ秀行議員登壇〕

○18番（たかざわ秀行議員） 議員提出議案第2号につきまして、提案理由をご説明申し上げます。提案理由につきましては、案文の朗読をもって代えさせていただきます。

## 北朝鮮による弾道ミサイルの発射に対して抗議する決議

令和5年2月18日及び20日、朝鮮民主主義人民共和国による弾道ミサイルの発射が政府により確認された。

同国は、日本を含む全世界からの強い抗議要請にも関わらず度重なる弾道ミサイルの発射を行い、18日には我が国の排他的経済水域内へ着水したと見られ、看過できない極めて深刻な事態である。

これは、恒久平和を希求する全世界の人々の願いを蹂躪し、国際連合安全保障理事会決議に違反する行為であり、国際社会の平和と安全を著しく損なうものである。

千代田区議会としては「国際平和都市千代田区宣言」のもと、このような平和と安全を脅かす暴挙を容認することはできない。

よって、今回の同国の行為に対して厳重に抗議する。

以上、決議する。

令和5年2月21日

千代田区議会

満場一致ご議決いただきますようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。

○議長（桜井ただし議員） お諮りします。

ただいま説明のありました議員提出議案第2号、北朝鮮による弾道ミサイルの発射に対して抗議する決議は、たかざわ秀行議員の提案理由説明どおり満場一致決定したいと思いますが、異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（桜井ただし議員） 異議なしと認め、決定します。

以上で本日の日程を全て終了しました。次回の継続会は3月14日午後1時から開会します。

ただいま出席の方には文書による通知はしませんので、ご了承願います。

散会します。

午後2時12分 散会